

平成30年度 事業報告

(事業概要)

国は、高年齢者が年齢にかかわらず働き続けることができる生涯現役社会の実現に向け、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」では65歳までの安定した雇用を確保するため、企業には「定年制の廃止」や「定年の引上げ」、「継続雇用制度の導入」のいずれかの措置（高年齢者雇用確保措置）を講じるよう義務付けを行い、その制度導入により、各企業などにおいては定年延長や再雇用の動きが活発になり、高年齢者の雇用対策の取り組みが功を奏した形となりました。

このような社会背景の中、シルバー人材センターでは事業の基盤強化を図るために市広報紙や新聞折り込みチラシ等を利用し、コミュニティーセンター5ヶ所で臨時の会員入会説明会を開催、更に駅前では役職員による街頭啓発を行い「就業機会の拡大」「会員の拡大」に取り組みました。

また新しい時代に即応できる体制と働きたいと願う高年齢者の就業ニーズ等に応えられる体制づくりのためセンターの運営指針となる中期経営計画を作成し、平成31年度から3年間の具体的行動計画を策定いたしました。

更には会員拡大を図り高年齢者の受け皿としての充実に努める傍ら、本年度も行政をはじめ事業所や地域住民のご理解、ご協力を頂きながら各事業の推進及び受注契約目標達成に向けて取り組んでまいりました。

平成30年度実績の概要といたしましては、会員数は592人（前年度比4人増）、就業実人員は564人、就業率は95.3%となりました。

そして、受託事業の就業延人員は58,063人日、契約金額は233,237千円、独自事業の就業延人員は1,945人日、契約金額は3,327千円となり、合計では就業延人員は60,008人日、契約金額は236,564千円（前年度比3,668千円増）となりました。

また、平成30年度より新規事業として開始いたしました総合保健福祉センターカミーリヤ内での「売店事業」ですが、思っていた以上に収益が上がらず、今後いかに収益を増やして行くかという課題も残りました。

一方、安全・適正就業につきましては、過去3年間の傷害事故件数を基に全国シルバー人材センター事業協会及び福岡県シルバー人材センター連合会より、安全就業優良センターとして表彰を受けました。しかし、平成30年度の事故件数は物損事故25件、傷害事故9件の計34件と、平成29年度の計10件から24件の大幅な増加と、去年から多発している就業忘れ等も後をたたず大変残念な結果となりました。

この事案発生にあたり、センターと安全・適正就業委員会では、就業会員会議等で対策を講じてまいりましたが会員1人ひとりが自覚と責任感を持って就業に取り組まなければ事故及び就業忘れは無くなりません。

今後は、中期経営計画を指針とし様々な取り組みを総括しながら公益社団法人としての使命である法令遵守と健全な財政運営を念頭に、地域住民や市を始めとする関係機関の信頼を得ながら魅力あるシルバー人材センターの運営を目指して参ります。

- 一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援

就業開拓提供等事業

1 受託事業

会員への就業提供と就業開拓にあらゆる機会を捉え、高齢者のニーズに合った地域に密着した就業の機会を掘り起こし、個々の能力や希望に応じられるよう電話連絡や地域回覧等を通し会員募集を行い就業提供に努めました。

① 平成30年度事業実績

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
564 人	58,063 人日	95.3 %	233,237 千円

② 主な就業分野

- ・ 一般作業群・・・公園等の除草・清掃・草刈り、個人宅の除草・清掃、空き地等の草刈り、不法投棄物回収、チラシ配布、公共・民間施設内清掃、屋内外作業、不要品の搬出、空き家管理
- ・ 管理群・・・駐輪場管理、公共・民間施設管理、倉庫管理
- ・ 折衝外交群・・・売店事業、石焼きいも販売
- ・ サービス群・・・育児支援サービス、家事援助サービス、高齢者福祉サービス、親孝行支援サービス
- ・ 技能群・・・剪定、障子・襖貼り替え、網戸張り替え、衣料等リフォーム、刃物研ぎ、まな板削り
- ・ 技術群・・・パソコン講師、車の運転
- ・ 事務群・・・毛筆宛名・毛筆賞状書き

2 独自事業

高齢者の知識・経験・能力を生かし、地域社会へ多種多様なサービスを提供するため独自の創意と工夫により次の事業を実施した。

平成30年度独自事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
64 人	1,945 人日	3,327 千円

ア 刃物研ぎ事業

就業人員	就業延人員	契約金額
3 人	24 人日	182 千円

イ 手づくりリフォーム作製販売

就業人員	就業延人員	契約金額
23 人	625 人日	725 千円

ウ 高齢者対象のパソコン教室

就業人員	就業延人員	契約金額
5 人	80 人日	276 千円

エ しめ縄販売

就業人員	就業延人員	契約金額
3 人	28 人日	104 千円

オ カミーリヤ売店事業

就業人員	就業延人員	契約金額
19 人	948 人日	765 千円

カ まな板削り

就業人員	就業延人員	契約金額
2 人	8 人日	33 千円

キ 植木鉢作成・販売

就業人員	就業延人員	契約金額
1 人	9 人日	39 千円

ク 布ぞうり教室

就業実人員	就業延人員	契約金額
4 人	13 人日	26 千円

ケ 折り紙教室

就業実人員	就業延人員	契約金額
1 人	16 人日	14 千円

コ 石焼きいも販売

就業実人員	就業延人員	契約金額
12 人	194 人日	1,163 千円

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業

1 職業紹介事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、請負・委任契約にそぐわない作業を有料職業紹介事業として実施した。

平成30年度職業紹介事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
3 人	5 人日	22 千円

ア 測量補助（個人）

就業実人員	就業延人員	契約金額
3 人	5 人日	22 千円

2 労働者派遣事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、請負・委任契約にそぐわない作業を派遣事業として実施した。

平成30年度労働者派遣事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
54 人	2,866 人日	11,289 千円

ア ゆめタウン 鮮魚パック詰め

就業実人員	就業延人員	契約金額
7 人	949 人日	4,692 千円

イ ゆめタウン デイリー商品陳列

就業実人員	就業延人員	契約金額
8 人	654 人日	1,630 千円

ウ 株式会社JAアグリサポート筑紫 育苗作業

就業実人員	就業延人員	契約金額
17 人	96 人日	609 千円

エ 株式会社小柳 ラックの洗浄

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	133 人日	572 千円

オ 株式会社小柳 バターロール製造

就業実人員	就業延人員	契約金額
7 人	884 人日	2,629 千円

カ みい農業協同組合 荷受け補助

就業実人員	就業延人員	契約金額
9 人	39 人日	281 千円

キ 西日本高速道路エンジニアリング九州 コンクリート中塩分量測定

就業実人員	就業延人員	契約金額
4 人	111 人日	876 千円

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言等

1 普及啓発事業

(1) 広報活動

- ・ シルバー事業への理解を市民や事業所等に広く周知及び会員拡大のため、広報紙「天拝山」を全世帯に配布（10月）。ホームページ及び筑紫野市発行の広報「ちくしの」を活用した情報提供と新聞での折り込みチラシ配布をおこないシルバー事業の啓発に努めた。
- ・ 普及啓発月間の取り組みとして、近隣センター（筑紫地区5市）と合同で各市役所を訪問し、市長へシルバー事業への協力要請を行った。（10月）

- ・ 役職員でシルバー人材センター事業の周知と普及及び各コミュニティーセンターでの入会説明会のお知らせを含めて、各駅でチラシ入ティッシュを街頭配布を行った。（10月）
- ・ 市が行う就学前の子どもたちの予防接種や健康診断等の開催時に、子育て支援事業就業会員による託児室「シルバーほほえみ」の利用チラシを配布した。
- ・ 手づくりグループ「夢」が作成したリフォーム作品は、カミーリヤにおいて（毎月2回）、RKBラジオまつり（10月）等で展示販売しシルバー事業の啓発を行った。

（2）社会参加活動

地域班組織体制で各地区において、それぞれの実情に合わせたボランティア活動を実施した。

- ・ 地域の公園等清掃作業
- ・ 団地内の美化作業
- ・ 児童通学路の美化作業
- ・ 小学校の校内周辺の草刈り、除草、軽易な剪定作業

（3）地域交流活動

- ・ 会員、市民対象に、パソコン教室、折り紙教室、布ぞうり教室、子育て講習会、剪定講習会、家事援助講習会、健康管理講習会を開催した。
- ・ 9年目となる「親子でコンサート」は、就学前の子どもたちと子育て中の世代が生演奏を一緒に楽しみ、参加者から毎年好評をいただいている。（12月）

（4）会員拡大・女性会員拡大

- ・ 市広報紙「ちくしの」に毎月1回入会説明会の日程を掲載した。
- ・ 市広報回覧及びシルバーホームページ等で会員募集を行った。
- ・ 新聞に折込チラシ（2回）を入れ会員募集を行った。
- ・ 市広報紙と同時にチラシ（1回）を入れ会員募集を行った。
- ・ センター広報紙「天拝山」を全世帯（約41,000世帯）に配布し会員募集を行った。
- ・ 市民対象の教室等毎に会員募集を行った。

2 安全・適正就業推進事業

（1）安全・適正就業対策

① 講習会・研修会等

- ・ 安全・適正就業講習会を実施し、福岡県福祉労働部労働局新雇用開発課参事補佐様より「70歳現役社会」の実現を目指して、歯科衛生士様より「歯周病予防と口の体操」について講話をいただき、202名の会員が参加し必要な知識を習得した。

② 安全対策

- ・ 「安全は全てに優先する。」の理念のもと、安全・適正就業委員による就業現場巡回パトロール（12回）を実施し、安全作業チェック表により確認をし、安全就業を心掛けるように意識の高揚を図ったが、事故発生件数は34件と前年度に比べ24件増加し、安全に対する意識が薄れていると言える。
- ・ 事故発生件数が多かった職群班が安全就業宣言をし、事故0目標を掲げ安全就業に努めた。
- ・ 事故及び就業規則違反を起こした会員を、処分基準に沿って安全・適正就業委員会で処分を決定し、処分を行った。
- ・ 事故等はセンター掲示板に掲示し、毎月の地域班回覧で会員に周知を図り、また県連合会発行の「ふくおか」等も回覧し、安全意識の高揚に努めた。
- ・ 安全意識の高揚につなげるため、安全標語を募集し7月の安全・適正就業講習会において最優秀者の表彰を行い、標語については事務所内の掲示板などに掲げ会員、職員の安全就業に対する意識啓発に活用した。
- ・ 新入会員説明会では、「安全・適正就業のチェックポイント」の教本を配布し、安全就業の徹底と啓発に努めた。
- ・ 全会員の健康管理状況を会員更新時の調査票で確認し、新会員に対しては登録時に健康診査を受診するよう呼びかけを行った。
- ・ 就業前のラジオ体操実施の周知を行った。
- ・ 熱中症予防のチラシを地域回覧し、熱中症予防啓発に努めた。

(2) 適正就業の徹底

- ・ 新規の作業依頼については、作業現場を確認及び内容を精査し、請負・委任での契約を検討し、そぐわないものについては派遣または有料職業紹介に切り換え適正就業の徹底に努めた。
- ・ 長期就業については、同一現場最長3年を上限としたローテーション就業を実施し、ワークシェアリング（仕事の分かち合い）の徹底を図り、適正就業に努めるとともに、未就業者対策として新会員や未就業会員を優先的に就業させる機会の提供を行った。

3 相談事業

(1) 就業相談の実施

地域班の回覧板で就業募集等の情報提供を行い、就業相談を奇数月の第2金曜日と就業現場を絞っての就業紹介相談会を6月11日、8月20日の2回実施するとともに、随時、来訪者や電話等で就業相談を実施した。なお平成30年度は97人の就業相談があった。

(2) 入会説明会の開催

入会を希望する高齢者を対象に、毎月1回第2水曜日と11月5日から9日にかけてコミュニティーセンター5ヶ所で入会説明会を開催。

平成30年度においては、説明会に169人の参加があり98名の入会となった。

4 研修・講習事業

就業に必要な基礎的な知識や技能を身につけ、会員のスキルアップを図るため講習会及び研修会を実施した。

- (1) 草刈作業における機械の安全な取扱い等の技能講習として、刈払機取扱の講習会を2回実施し19名の参加があった。
- (2) 女性会員の確保と就業会員の拡大を図るため、子育て支援事業講習会、福祉・家事援助サービス事業講習会を開催した。
- (3) 家事援助講習会、料理講習会、筆耕講習会、着付け講習会、網戸張り替え講習会、襖・障子張り替え講習会を開催し、人材の育成と技能の向上に努めた。
- (4) 健康管理講習会を開催し、「健康寿命とふくらはぎケア」と題して講話や簡単なマッサージを習い、健康寿命について44名の会員が参加し視聴及び体験をした。
- (5) 派遣就業会員を対象に、派遣事業についての再確認及び就業のあり方について研修を行った。

職群別契約金額

区 分	件 数	契約金額(円)	比率(%)	主な就業分野
技 術 群	7	13,715,421	5.8%	マイクロバス運転 広報車運転
技 能 群	851	22,315,673	9.4%	剪定 襖・障子・網戸貼替え
事務整理群	67	1,034,389	0.4%	毛筆筆耕 パソコン等作業
管 理 群	47	84,789,868	35.9%	駐輪場管理 施設管理等
折衝外交群	2	1,928,816	0.8%	売店事業 石焼きいも販売
一般作業群	879	101,839,848	43.1%	公園等の除草清掃 空地の草刈り 屋内外作業 他
サービス群	1,156	10,940,310	4.6%	子育て・福祉・家事援助サービス
計	3,009	236,564,325	100.0%	

公共・民間及び独自事業別契約件数及び契約金額

区 分	件 数	契約金額(円)	就業延人員(人日)
公共事業	196	152,048,457	37,366
民間事業	2,803	81,189,072	20,697
独自事業	10	3,326,796	1,945
計	3,009	236,564,325	60,008

会員の状況（平成31年3月31日現在）

（1）会員数及び平均年齢

性別	会員数	平均年齢	最高年齢
男	457	73.6	98
女	135	72.7	89
計	592	73.4	

（2）会員の年齢別構成

性別	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
男	14	93	169	131	50	457
女	8	44	33	38	12	135
計	22	137	202	169	62	592
割合	3.7%	23.1%	34.1%	28.6%	10.5%	100%

（3）会員の入退会状況

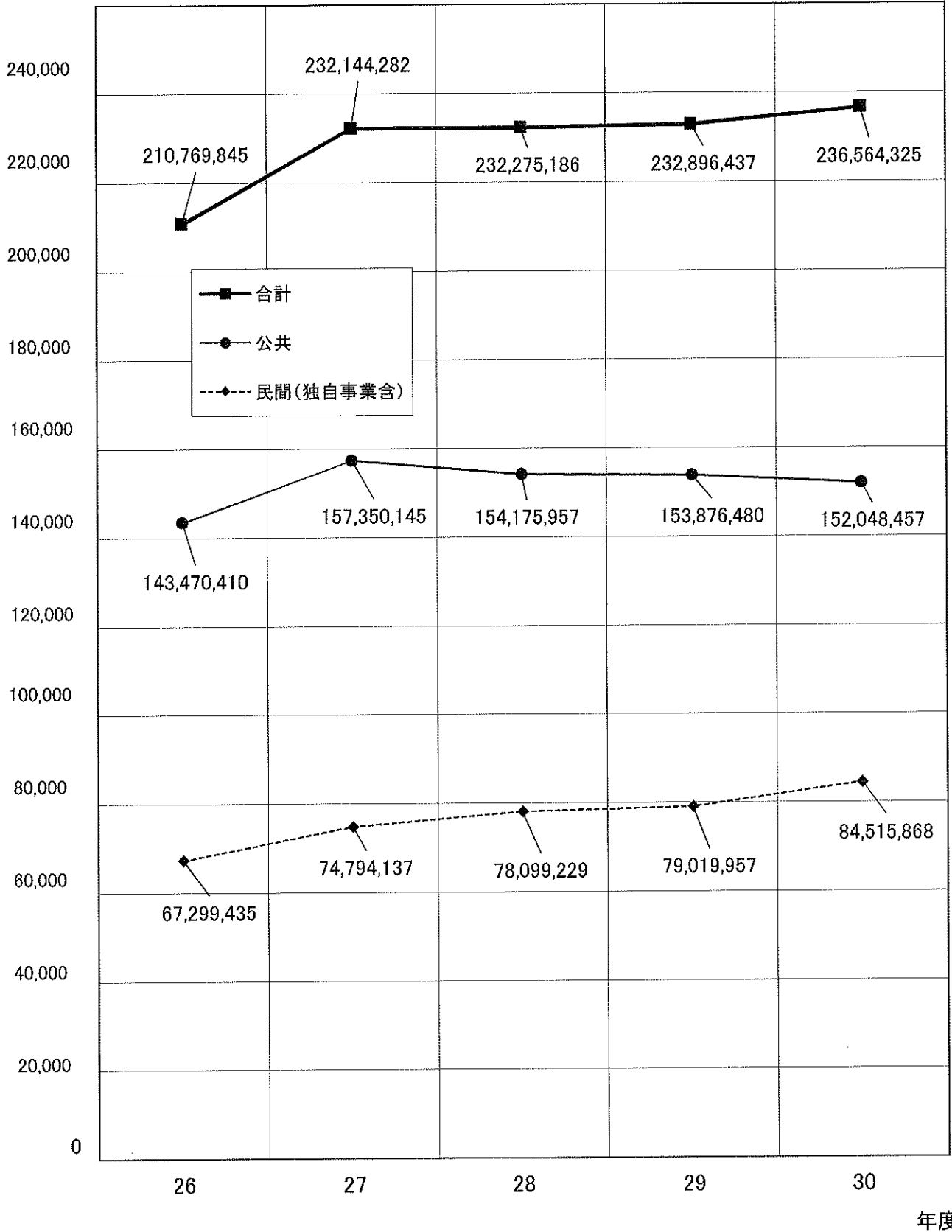
	入会者数			退会者数			月末会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成29年度末							452	136	588
平成30年4月1日	13	4	17	-	-	-	465	140	605
平成30年 4月	12	8	20	2	2	4	475	146	621
5月	1	2	3	1	1	2	475	147	622
6月	7	5	12	1	1	2	481	151	632
7月	3	2	5	0	1	1	484	152	636
8月	1	1	2	9	3	12	476	150	626
9月	4	1	5	1	1	2	479	150	629
10月	4	2	6	1	4	5	482	148	630
11月	6	5	11	1	2	3	487	151	638
12月	6	2	8	2	1	3	491	152	643
平成31年 1月	3	1	4	6	2	8	488	151	639
2月	4	1	5	9	0	9	483	152	635
3月	0	0	0	26	17	43	457	135	592
合計	64	34	98	59	35	94	5	△1	4

(4) 退会理由

理 由	人 数	%	理 由	人 数	%
病 気	28	29.8	家庭の事情（介護等）	15	16.0
その他で就職	17	18.1	希望する仕事なし	6	6.4
加 齢	10	10.6	就業する機会なし	0	0.0
転 居	3	3.2	その他	11	11.7
死 亡	4	4.2			
			合 計	94人	100%

過去5年の事業実績の推移

千円



平成30年度 主な行事

1. 定時総会・理事会等

会 議 名	開催日	内 容
定時総会	5月31日	出席者506名（内委任状160名）
第1回 理事会	4月26日	平成30年度定時総会等について
臨時理事会	5月24日	補欠役員の選任について（持ち回り）
第2回 理事会	9月20日	事業普及啓発促進月間行事計画等について
第3回 //	12月20日	中期経営計画の策定等について
第4回 //	3月22日	平成31年度事業計画（案）等について
定期監査	4月24日	平成29年度定期監査
中間監査	11月20日	平成30年度中間監査（4月～9月分）
第1回 事業部会	6月7日	平成30年度活動計画について
臨時 安全・適正就業委員会	5月29日	不適正就業行為の審議等について
第1回 安全・適正就業委員会	6月7日	安全・適正就業対策基本計画等について
第2回 //	6月14日	不適正就業行為の審議等について
第3回 //	6月26日	安全・適正就業強化月間の取組等について
第4回 //	7月26日	平成29、30年度就業忘れ等について
第5回 //	8月3日	安全・適正就業強化月間結果報告について
第6回 //	8月9日	不適正就業行為の審議について（持ち回り）
第7回 //	8月20日	不適正就業行為の審議について（持ち回り）
第8回 //	9月6日	事故報告等について
第9回 //	11月21日	不適正就業行為の審議等について
第10回 //	11月22日	不適正就業行為の審議について（持ち回り）
第11回 //	12月6日	安全就業宣言の取り組み（案）等について
第12回 //	12月13日	筑紫野シルバー事故0運動（案）について
第13回 //	1月7日	不適正就業行為の審議等について
第14回 //	1月10日	不適正就業行為の審議について（持ち回り）
第15回 //	1月25日	不適正就業行為の審議等について
第16回 //	3月25日	不適正就業行為の審議等について
第17回 //	3月29日	不適正就業行為の審議について（持ち回り）
第1回 地区長・職群班長会議	5月21日	地区長・職群班長の役割等について
第2回 //	9月20日	事業普及啓発促進月間等について

2. 安全・適正就業講習会等

研修・講習等名	内 容
安全・適正就業講習会 (当センター主催)	7月26日 於：生涯学習センター 「70歳現役社会」の実現を目指して 講師：福岡県福祉労働部労働局新雇用開発課 参事補佐 宿 政充 氏 「歯周病予防と口の体操」 講師：歯科衛生士 堤 鈴子 氏 参加者：202名
安全就業促進大会 (連合会主催)	7月 5日 於：福岡市立東市民センター なみきホール 福岡県シルバー人材センター連合会主催 安全・適正就業委員 参加者： 9名

3. 研修会・講習会等（当センター主催）

研修・講習等名	内 容
草刈講習会	4月24日 於：カミーリヤ 「刈払機の安全な取扱い方法」 講師：やまびこ九州株式会社 東 敬介 氏 参加者： 15名
	8月 6日 於：カミーリヤ 「刈払機の取扱いについて」 講師：伊藤 孝之 会員 参加者： 4名
地区長・職群班長 研修会	6月25日 於：直方市シルバー人材センター 「会員の活動状況について」 講師：直方市シルバー人材センター 事務局長 飯野 恭一 氏 参加者： 21名
網戸張り替え講習会	9月21日 於：当センター作業室 「網戸の張り替え方について」 講師：木崎 沖介会員 参加者： 4名
筆耕講習会	10月30日 於：当センター研修室 「年賀状の宛名・のし袋等の書き方について」 講師：新原 恵美会員 参加者： 9名

剪定講習会 (市民対象)	11月19日 於：当センター研修室及びカミーリヤ敷地内 第1部「一般的な樹木の剪定について」 講師：福岡県緑化センター専任講師 梅山 糾 氏 第2部「実技実習」 講師：剪定班会員3名 島中 芳隆、山崎 勝弘、羽野 久義会員 参加者： 15名
襖・障子張替講習会	12月21日 於：当センター作業室 「襖・障子の張替方について」 講師：井上 精治会員 参加者： 2名
料理講習会	2月12日 於：カミーリヤ調理室 「野菜を食べよう！」 講師：中島 浩範会員 参加者： 16名
家事援助講習会	2月15日 於：当センター研修室 「上手な掃除の仕方」 講師：ライフプラン 坂井 玲子 氏 参加者： 18名
健康管理講習会	2月28日 於：カミーリヤ視聴覚室 「健康寿命とふくらはぎのケア」 講師：堺整骨院 院長 城戸 祐一郎 氏 参加者： 44名
スマホ教室	3月27日 於：当センター研修室 「初めてのスマートフォン」等 講師：ドコモショップ原田駅前店 参加者： 17名
バス運転班運転診断	6月15日 バス運転再診断会員運転診断 受験者： 1名 7月23日 バス運転希望会員運転診断 受験者： 1名 10月 1日 // 1名 12月 6日 // 1名 12月27日 // 1名 試験官：事故なき社会株式会社指導員
派遣会員1年研修	6月26日 於：当センター研修室 「派遣労働会員就業規則」の再確認等 講師：派遣担当職員 参加者： 18名

4. 子育て・福祉・家事援助サービス事業講習会等

研修・講習等名	内 容
新会員研修会 (2回実施)	1回目 5月24日、25日 於：当センター研修室 2回目 11月28日、29日 (2日間必須) 子育て支援者としての心構え、必要性、集団託児での心構え、 「シルバーほほえみ」での受入マニュアル、1日の流れ、事務 手続きの仕方等 講師：福岡県シルバー人材センター連合会 高澤 恵 氏 職員コーディネーター 濱本 知子、篠原 千晶職員 参加者： 21名
子育てスポット講習 会	8月10日 於：当センター研修室 「子育てが分からない保護者の対応について」 講師：久保 由子会員 参加者： 18名
子育て支援啓発事業 「親子でコンサート」	12月 6日 於：当センター研修室・託児室 子育て支援就業会員による 手遊び「はじまるよ」「アンパンマン」「おやつを食べよう」 音楽あそび「おもちゃのチャチャチャ」 パネルシアター「ねこのお医者さん」等 山本 梓 氏「親子DEヨガ」 松尾 直世・野村 章子 氏「シンセサイザー演奏」 参加者：29組 (大人29名、子ども31名)
筑紫・糸島地区子育て ・福祉・家事援助サー ビス就業会員合同 研修会	11月14日 於：春日市ふれあい文化センター 「グループ討議」～こんな時、あなたならどうする？～ 講師：福岡県シルバー人材センター連合会 高澤 恵 氏 参加者： 3名
会員講習研修会 (連合会主催)	2月20日 於：レソラNTT夢天神ホール 福岡県内シルバー人材センター会員対象 子育て・福祉・家事 援助サービス研修会 代表センター会員体験発表等 参加者： 5名